

学校番号

3 2 2

## 平成 31 年度 家庭科

教科	家庭	科目	家庭総合	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書	家庭総合「自立・共生・創造」 (東京書籍)						
副教材等	なし						

## 1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- 自分の家庭生活について興味や関心をもち、よりよい生活につながるよう取り組みましょう。
- ・家庭生活に関係する様々な内容に対して、知識を身に付け、理解を深めます。
  - ・家庭生活の様々な課題については、自分で考えてみたり、グループで考えを共有したりして、よりよい家庭生活の営み方を考えます。
  - ・実習や実験、視聴覚教材などから、知識や技術を体験的に身に付けます。
  - ・これらの学習を通して、自分の家庭生活が豊かなものになることをめざします。

## 2 学習の到達目標

衣食住などに関する知識と技術を総合的に習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

## 3 学習評価(評価規準と評価方法)

観 点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者とのかかわりと福祉、消費生活、衣食住などについて関心をもち、その充実向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者とのかかわりと福祉、消費生活、衣食住などについて生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者とのかかわりと福祉、消費生活、衣食住などに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者とのかかわりと福祉、消費生活、衣食住などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。
評 価 方 法	学習状況の観察 プリントやワークシートの記述 レポート 実習記録 発表 自己評価 等	学習状況の観察 プリントやワークシートの記述 レポート 実習記録 発表 定期考査の結果 自己評価・相互評価 等	学習状況の観察 プリントやワークシートの記述 レポート 実習記録 製作物 実技テスト 発表 定期考査の結果 自己評価・相互評価 等	学習状況の観察 プリントやワークシートの記述 レポート 実習記録 発表 定期考査の結果 等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。  
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

#### 4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学期	着 る	○人間と被服	○	○	○	○	a：被服の機能，文化，着装，被服管理について関心を持ち，実生活で活用しようとする意欲を持って学習に取り組んでいる。	授業観察 プリント ワークシート 実技テスト レポート
		○被服の選択	○		○	○		
		○被服の着用	○			○		
		○被服の管理 ＊洗剤・漂白剤を知る	○	○	○	○	b：着装、被服の選択、被服管理などに関わる様々な課題について考え、まとめることができる。	実習記録 製作物
		○被服をつくる ＊エプロン製作実習＊ ＊巾着袋製作実習＊	○	○	○	○	c：被服管理や被服製作についての技術が身に付いている。	
2 学期		製作発表	○	○	○	○	d：着装、被服材料、被服の構成、被服製作、被服管理などについて、科学的に理解し、安全と環境に配慮した衣生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	発表 自己評価 相互評価
		○これからの衣生活						

2 学期	食 べ る	○人間と食べ物 * 自分の食事を振り返る ○食品と栄養 ○食品の衛生と安全 * 視聴実習 ○食事を調える * 献立を立てる ○調理の基礎 * 調理実習 (和食・中華・洋食)  ○これからの食生活	○			○	a : 自分の食生活を振り返り、学習した内容を自らの食生活に活用しようとする意欲をもって学習に取り組んでいる。 b : 環境に配慮した食生活の在り方（食品廃棄）について課題解決に向けて考え、工夫している。 c : 主体的に食生活を営むために必要な栄養、食品の選択、調理、食生活の管理などの技術を調理実習を通して身に付けている。 d : 栄養、食品、調理、食品衛生等について、実験や実習を通して科学的に理解し、食生活に必要な知識を身に付けている。	授業観察 プリント ワークシート 実技チェック レポート 実習記録
3 学期		ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動 * 食に関する自由テーマ 家庭における伝統料理、環境を考えた食のテーマなど 個人調査研究・発表	○	○	○	○	a : 家庭科で学んだ知識・技術等を自らの生活に役立て、主体的に学習に取り組もうとしている。 b : 生活の課題を見つめ、課題意識をもって、生活の改善向上をめざして考え、工夫している。 c : テーマや計画に沿って活動を実践できている。 d : ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動の実践に必要な知識を身に付けている。	授業観察 レポート 製作物 発表 定期考査 自己評価 相互評価
		3 学期期末考査		○	○	○		定期考査

※ 表中の観点について a : 関心・意欲・態度  
c : 技能

b : 思考・判断・表現  
d : 知識・理解

- ※ ＊は、ワークショップ、実習・実験など実践的・体験的な学習活動や問題解決的な学習活動を示している。
- ※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。